

昭和 51 年度 事業報告書

I 事業の状況

1. 育英奨学資金と貸与事業

前事業年度とほぼ同様の募集方法に拠ったものであるが、採用については、申込にあった者に対し、面接の上条件が合致していれば、すべて奨学生として採用することを基本方針とした。

この結果、当法人に対する周知の徹底化、大阪教育委員会、大阪青年会議所、ラジオ大阪、毎日新聞大阪社会事業団等の団体の協力も去年に引き続き得て、本年も予算の 62 % に達する奨学貸与事業を実施することが出来た。

	1 年生	2 年生	3 年生	計
高等学校奨学生 (高専の 1 ~ 3 年生を含む)	8	26	28	62
同上貸与金額	890,000	1,530,000	1,752,000	4,172,000

なお、次年度の予約奨学生数(52年4月より高校に進学し、貸与を開始する予定の申込決定者) 合計 15 名

2. 交通遺児に対する補導教育等の事業

(1) 川口財団憩の家の運営

51年7月中旬より8月下旬までの期間、昨年度に引き続き川口財団憩の家を交通遺児並びにその保護者に開放して運営を行なった。この間の延利用者数は3家族合計9名でそれぞれ2泊3日の利用により、日常家庭的な行事を持つ機会の少ない遺児たちにその十分な機会を提供する目的は達成し得たものとする。なお、この事業の運営並びに遺児の世話については、瀬堂雅夫氏の非常な御協力を得ている。

II 庶務の概要

1. 役員等に関する事項

昭和51年度末現在役員等

役名	氏名	就任年月日	担当業務	手当	現職
理事長	川口正昭	49.6	法人の代表及び事務の総理	-	高エネルギー物理研究所教授
副理事長	中谷洋一	"	理事長職務の補佐	-	公認会計士
理事	竹谷新	"	特になし	-	大阪府立難波体育会館々長
"	桜井良文	"	"	-	阪大教授
"	佐藤暢英	"	"	-	今西組常務

理事	平岡英信	51.1	特になし	-	清風学園副校長 及仏教大学講師
監事	和田正	49.6	"	-	中谷公認会計士 事務所総務部長
"	池須朱美	"	"	-	住友信託銀行 枚方支店長
評議員	久我三郎	"	"	-	久我産業専務
"	上山英介	"	"	-	大日本除虫菊(株) 副社長
"	古市仁	"	"	-	東洋エミリー(株) 常務取締役
"	水山章	"	"	-	(株)三水 専務取締役
"	中谷庄八	"	"	-	中谷運輸(株)代表 取締役副社長
"	重村泰弘	"	"	-	(株)宇治園 専務取締役
"	高木修二	"	"	-	阪大教授
"	竹之内脩	"	"	-	"
"	今永智一郎	"	"	-	(株)鮎茶屋社員
"	土井省吾	"	"	-	住友信託銀行 本店業務部長
"	久保田進	"	"	-	住友信託銀行京 都支店営業室長
"	吉田実	"	"	-	阪大歯学部 事務長
"	川口礼み	"	"	-	無職

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当業務	手当	備考
一般事務	橋本 恭子	49.12. 1	事務処理 全般	月額 40,000円 賞与年 2ヶ月	

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	結果
昭和51年5月31日	1. 昭和50年度事業報告書承認の件	承認
	2. 昭和50年度収支決算書承認の件	〃
昭和51年12月1日	1. 入学資金貸付規程承認の件	〃
	2. 入学資金貸付予算額承認の件	〃
昭和52年3月26日	1. 昭和52年度収支予算書承認の件	〃
	2. 昭和52年度事業計画案承認の件	〃

(2) 評議会

開催年月日	議事事項	結果
昭和51年5月31日	1. 昭和50年度事業報告書承認の件	承認
	2. 昭和50年度収支決算書承認の件	〃

昭和51年12月1日	1. 入学資金貸付規程承認の件	承認
	2. 入学資金予算額承認の件	〃
昭和52年3月26日	1. 昭和52年度収支予算書承認の件	〃
	2. 昭和52年度事業計画案承認の件	〃

4. 許可・認可・承認・証明に関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考
昭和51年12月20日	私立学校入学資金貸付規程の制定	昭和52年1月28日	教委総第1479号

5. 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備考
一般会計歳出に充てるため	毎日新聞社会事業団	1,000,000	1,000,000	
	いづみ交通安全友の会	100,000	100,000	
	あゆみの箱	15,000	15,000	
計		1,115,000	1,115,000	

6. 登記に関する事項

なし

昭和51年度収支決算書

自 昭和51年4月1日
至 昭和52年3月31日

1. 総括表

(単位：円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	差引残高の処理	
				基本財産 への編入	翌年度へ の繰越
一般会計	64,404,672	5,545,579	58,859,093	0	58,859,093
計	64,404,672	5,545,579	58,859,093	0	58,859,093

2. 一般会計決算書

歳入

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異(△)	摘要
1. 予金利子収入	11,583,978	11,990,036	406,058	
2. 寄附金収入	1,000,000	1,115,000	115,000	
3. 地代収入	111,107	123,453	12,346	
4. 奨学貸与金戻入	0	1,582,000	1,582,000	
5. 雑収入	0	137,232	137,232	
6. 前年度繰越金	49,516,951	49,456,951	△ 60,000	
歳入計	62,212,036	64,404,672	2,192,636	

歳 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異 (△)	摘 要
1. 事務所				
(1)人 件 費	(1, 000, 000)	(800, 000)	(200, 000)	
(2)消 耗 費	(650, 000)	(309, 548)	(340, 452)	
消耗品費	100, 000	5, 278	94, 722	
図書印刷費	200, 000	135, 580	64, 420	
通信運搬費	150, 000	93, 730	56, 270	
旅費交通費	100, 000	59, 060	40, 940	
雑 費	100, 000	15, 900	84, 100	
(3)会 議 費	(150, 000)	(17, 520)	(132, 480)	
役員会費	50, 000	17, 520	32, 480	
そ の 他	100, 000	0	100, 000	
(4)一般諸経費	(150, 000)	(78, 020)	(71, 980)	
租 税 公 課	100, 000	50, 970	49, 030	
火災保険料	50, 000	27, 050	22, 950	
(5)雑 費	(250, 000)	(92, 520)	(157, 480)	
2. 事業費				
(1)奨学金 貸与費	(7, 824, 000)	(4, 172, 000)	(3, 652, 000)	

(2) 学生補導費	(100,000)	(0)	(100,000)
(3) 教育集会費	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)
(4) 就職斡旋費	(0)	(0)	(0)
(5) 憩の家 運営費	(1,500,000)	(75,971)	(1,424,029)
3. 予備費	(200,000)	(0)	(200,000)
計	13,824,000	5,545,579	8,278,421

財 産 目 録

1. 総 括 表

区 分	昭和 52 年 3 月 31 日 現在		
	基 本 財 産	運 用 財 産	計
資 産	102,278,779	85,169,093	187,447,872
負 債	—	6,540,000	6,540,000
差 引 残 高	102,278,779	78,629,093	180,907,872

2. 明 細 表

(1) 資 産 の 部

科 目	摘 要	昭和 52 年 3 月 31 日 現在		
		基 本 財 産	運 用 財 産	計
現 金	手 許 在 高	円	円 71,794	円 71,794
預 貯 金	(定期預金)			
	住友銀行 佐野支店		589,666	589,666
	(普通預金)			
	住友信託銀行 大阪駅前支店		2,985,976	2,985,976
	“ 難波支店		192,081	192,081
	富士銀行 “		11,863	11,863
	三和銀行 “		3,717	3,717
	大和銀行 “		42,856	42,856
	住友銀行 “		2,407	2,407
	“ 佐野支店		40,143	40,143
	京都銀行 口大野支店		56,346	56,346
	(当座預金)			
	住友信託銀行 大阪駅前支店		176,900	176,900
	(金銭信託)			
住友信託銀行 大阪駅前支店		17,230,400	17,230,400	
“ 難波支店		1,037,824	1,037,824	
(振替貯金)				
	預 貯 金 小 計		23,952,179	23,952,179
貸 付 信 託	住友信託銀行 大阪駅前支店		37,800,000	37,800,000
	“ “	96,424,880	3,575,120	100,000,000
奨学貸与金			19,770,000	19,770,000

科 目	摘 要	昭和 52 年 3 月 31 日 現在		
		基本財産	運用財産	計
土 地	京都府中郡大宮町字奥大野 小字新戸 553 宅地 495 平方米 46年5月27日取得	325,000		325,000
	同 上 553-1 宅地 366.63 平方米 "	249,975		249,975
	同 上 553-2 山林 185.12 平方米 "	2,219		2,219
	同 上 554 山林 42.97 平方米 "	467		467
	同 上 小字平太郎 18 山林 697.52 平方米 "	7,143		7,143
	同 上 大字角田 482 宅地 191.4 平方米 "	145,000		145,000
	同 上 " 483 宅地 1560.9 平方米 "	1,182,500		1,182,500
	土 地 小 計	1,912,304		1,912,304
建 物	京都府中郡大宮町字奥大野 553 木造瓦葺 2 階建居宅 建坪 280.599 平方米 46年5月27日取得			
	同 上 建坪 93.225 平方米			
	京都府中郡大宮町字奥大野 553 土蔵造瓦葺 2 階建倉庫 建坪 13.2 平方米 土蔵造瓦葺 2 階建倉庫 建坪 24.057 平方米	366,475		366,475
	京都府中郡大宮町字奥大野 553-1 木造亜鉛メッキ鋼板 居宅 平屋建 49.26 平方米	3,575,120		3,575,120
建 物 小 計	3,941,595		3,941,595	
合 計	102,278,779	85,169,093	187,447,872	

(2) 負債の部

科 目	摘 要	昭和 52 年 3 月 31 日 現在		
		基本財産	運用財産	計
仮受金	瀬堂雅夫 土地代金	円 -	円 6,400,000	円 6,400,000
未払金	中谷公認会計士事務所	-	140,000	140,000
負債合計			6,540,000	6,540,000

貸 借 対 照 表

昭和52年3月31日現在

財団法人 川口交通遺児育英会

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	71,794	基 本 財 産	102,278,779
銀 行 預 金	4,101,955	運 用 基 金	69,226,951
振 替 貯 金	1,582,000	仮 受 金	6,400,000
金 銭 信 託	18,268,224	未 払 金	140,000
貸 付 信 託	137,800,000	本 年 度 剰 余 金	9,402,142
奨 学 貸 与 金	19,770,000		
(基本財産)土地	1,912,304		
(")建物	3,941,595		
合 計	187,447,872	合 計	187,447,872

昭和 52 年度 事業計画書

1. 学生生徒に対する育英奨学金の貸与

貸与対象者を最低 50 名以上とし、100 名の貸与者とするこ
とを目標として募集を行なう。

(1) 奨学生数

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	計
高等学校奨学生	40	20	34			94人
高等専門学校 奨学生	1	1	1	1	2	6人
計	41	21	35	1	2	100人

(2) 奨学金額等

イ. 昭和 51 年 3 月までに入学した者

	貸与金額	支給期間
高等学校奨学生		
1人当り	月額 5,000 円	52年4月～53年3月
高等専門学校奨学生		
1人当り	月額 8,000 円	52年4月～53年3月

ロ. 昭和 51 年 4 月以降に入学した者

高等学校奨学生		
1人当り	月額 10,000 円	52年4月～53年3月
高等専門学校奨学生		
1人当り	月額 10,000 円	52年4月～53年3月

遺児のうちの就職希望者の就職状況については必ずしも樂觀を許さないものがあり、保護者も不安を抱いているため、これらの就職斡旋希望者を把握し本財団として積極的にその斡旋に努めるとともに、特にこの問題については社団法人大阪青年会議所並びにそのメンバー企業の全面的協力をお願いすることとする。

(3) 青少年キャンプの開催

精神的な面での援助や指導を必要とする生徒・児童を対象として、昭和~~4~~⁴⁷年度から50年度にかけて実施してきた青少年海洋キャンプについては非常に好評で財団としての目的を達成できてきたものであるが、人的な面での社団法人大阪青年会議所の事業計画との関連並びに財団としての予算面で昨年度は実施して来なかった。しかしその事業としての必要性に鑑み、昭和52年度は何とか当財団として実施の方向で事業計画に組み入れたい。幸いにして住友信託銀行よりの格別のご努力によって、財団法人住友海上福祉財団より補助金をいただく等の予算措置も可能性が強くなったので、第1案としては人的面並びに開催場所についてYMCAの全面的なご協賛をお願いして実施する。もし、それが不可能なときは第2案として財団法人大阪交通災害遺族会が7月22日から

3泊4日で実施する^能態勢での野外活動キャンプを共催する形で実施することとする。
小学生～中学生、
班員→班の長

(4) 交通安全作文の募集

交通事故の発生を防止し、人間の心に訴えて交通遺児の発生の低減に役立てたいため、社団法人大阪青年会議所と共催で、18才未満の者を応募資格者として交通安全作文の募集を行ない、次の3部門に分けて優秀作品を表彰し、特にCについてはPR活動を行なう。

A 私の願い 「交通安全」

B 運転^者車の皆様に対する 「私の提案」

C 新しい車 「私のアイデア」
交通安全

昭和52年度収支予算書

自 昭和52年4月1日

至 昭和53年3月31日

1. 総括表

区分	歳入 予算額	歳出 予算額	差引残高	差引残高の処理	
				基本財産 への編入	翌年度へ の繰越
一般会計	円 71,300,562	円 18,928,000	円 52,372,562	円 0	円 52,372,562
計	71,300,562	18,928,000	52,372,562	0	52,372,562

2. 一般会計予算表

歳入

(単位：円)

科目	予算額	前年度 予算額	差異(△)	摘要
1. 預金利子収入	11,318,016	11,583,978	△265,962	
2. 寄附金収入	1,000,000	1,000,000	0	
3. 地代収入	123,453	111,107	12,346	
4. 基本財産から繰入	0	0	0	
5. 前年度繰越金	58,859,093	49,516,951	9,342,142	
歳入計	71,300,562	62,212,036	9,088,526	

歳 出

(単位：円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	差 異(△)	摘要
1. 事務所				
(1)人 件 費	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
(2)消 耗 費	(650,000)	(650,000)	(0)	
消耗品費	100,000	100,000	0	
図書印刷費	200,000	200,000	0	
通信運搬費	150,000	150,000	0	
旅費交通費	100,000	100,000	0	
雑 費	100,000	100,000	0	
(3)会 議 費	(150,000)	(150,000)	(0)	
役員会費	50,000	50,000	0	
そ の 他	100,000	100,000	0	
(4)一般諸経費	(150,000)	(150,000)	(0)	
租 税 公 課	100,000	100,000	0	
火災保険料	50,000	50,000	0	
(5)雑 費	(250,000)	(250,000)	(0)	
2. 事業費				
(1)奨学金貸与費	(9,828,000)	(7,824,000)	(2,004,000)	

(2) 入学金貸与費	(2,000,000)	(0)	(2,000,000)
(3) 学生補導費	(100,000)	(100,000)	(0)
(4) 教育集会費	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
(5) 就職斡旋費	(100,000)	(100,000)	(0)
(6) 憩の家運営費	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
(7) 作文募集費	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)
3. 予備費	(200,000)	(200,000)	(0)
歳出計	18,928,000	13,924,000	5,004,000